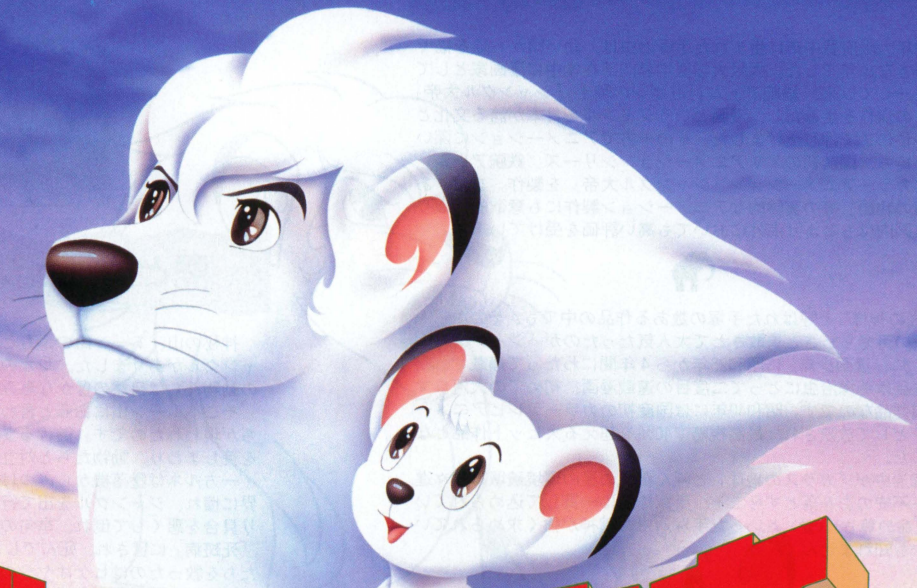


# JUNGLE EMPEROR LEO



# ジャングル大帝

原作 手塚治虫



監督 竹内啓雄

音楽 富田 勲

イメージソング・松 たか子

(オリジナルサウンドトラックBMCジャパン)

(BMCジャパン)

製作 松谷孝征・幸 雨 / 作画監督 杉野昭夫 / 美術監督 阿部行夫 / 音楽監督 東上別符 精 / 音響監督 千葉耕市

製作協力 WOWOW・ソニー・ミュージックエンタテインメント・バンダイ ビジュアル・BMCジャパン

製作 株式会社手塚プロダクション・松竹株式会社

# この夏、ジャングルの王者・レオに会える！

## 手塚治虫の最高傑作ついに映画化

1928年大阪府豊中市に生まれた手塚治虫は、幼い頃から絵を描くのが好きな少年でした。大阪大学医学専門部在学中に漫画家としてデビューして以来、「鉄腕アトム」「リボンの騎士」「ジャングル大帝」等多くの傑作を生みだし、漫画というジャンルを日本が誇る文化という地位にまで押し上げました。その一方でアニメーションに深い興味を持ち、国産初のTVアニメーションシリーズ『鉄腕アトム』や初のカラーアニメーション『ジャングル大帝』を製作。また『ある街角の物語』等の実験的なアニメーション製作にも意欲的に取り組み、国内はもとより海外においても高い評価を受けています。



『漫画の神様』と呼ばれた手塚の数ある作品の中でも、そのキャラクターの可愛らしさと勇敢さとで大人気だったのが『ジャングル大帝』です。『漫画少年』に昭和25年から4年間にわたって連載されたこの作品は手塚治虫にとって二度目の連載漫画、初めての大河ロマン長編作品なのです。昭和40年には国産初のカラーテレビアニメーションとして放映され、最高視聴率40%を超える大ヒット作品となりました。

手塚治虫が「ガラスの地球」と呼んだこの星の環境破壊は年々進行し、不安の影を落とす今こそ、手塚作品に一貫して込められている〈生命の尊さ〉〈愛〉といった手塚治虫の精神が強く求められているのかも知れません。

## 愛と勇気がジャングルを救う

神秘的な山、ムーン山のふもとに白いライオン・レオの君臨するジャングルがありました。レオの子ルネとルキオ、ジャングルの多くの動物たちは自然の豊かな恵みの中で、幸せに暮らしていました。そこへムーン山にあると言われる月光石を探してハム・エックたちが現われたのです。儲けることしか考えていない彼はジャングルを荒しまわり、動物たちと対立します。

一方ルネは墜落機からみつけたオルゴールがきっかけで人間の世界に憧れ、ジャングルを出て行きました。母のライヤは心配のあまり具合を悪くして倒れ、拳銃の果てにジャングルを襲う死の伝染病「死斑病」に冒され、死んでしまいます。「死斑病」の猛威から動物たちを救ったのはヒゲオヤジの血清でした。

ルネは人間の中にも様々な人間がいることを知り、故郷へ帰ることを決意。そしてレオは自分たちを救ってくれた人間たちのために、ムーン山への命かけの道案内をかけてくれるのでした…

今回の映画化は手塚治虫の遺志を大切に守り続けている手塚プロダクションと、劇用アニメーション「ブラック・ジャック」で手を組んだ松竹とが再び協力をして、全国松竹邦画系にて8月1日(金)から全国公開されます。また音楽にはテレビシリーズの『ジャングル大帝』第1作から担当している日本を代表する巨匠・富田勲を迎え、重厚で壮大な大自然を描き出します。

07年、夏 スクリーンにジャングルの王者・レオが復活します。

原作 手塚治虫

# ジャングル大帝

「私が描こうとしたのは、大自然と生き物との、絶えることのない闘争と征服と挫折の歴史でした。「国破れて山河あり」という言葉どおり、この物語のクライマックスでは、最後の舞台となるムーン山にいどんだ主役たちが、ほとんど死んでしまいます。しかし、それは宿命的な悲壮感よりも、未来への期待を歌い上げて終わりたかったのです。滅びても消え去っても、なおも新しい生命が自然に向かっていどむ力に敬意を表わしたかったのです。」

(『交響詩ジャングル大帝』日本コロムビアレコード 1966年11月発売より)

企画 清水義裕 / 古徳 稔 / 石田康雄 / 脚本 竹内啓雄・手塚プロダクション文芸部 / 撮影監督 玉川芳行 / 編集 森田清次  
演出 五月女有作・吉村文宏・桑原 智 / プロデューサー 久保田 稔・宇田川純男・秋葉千晴 / 配給 松竹株式会社  
手塚治虫インターネット・ホームページへのアクセスは <http://www.tezuka.co.jp>

## 8月1日(金)より夏休みロードショー

特別鑑賞券  
一般1,500円/大学生・高校生1,200円/  
中学生・小学生・幼児800円/親子2,200円

有楽町・マリオン新館5F 丸の内松竹 03(3214)3366  
地下鉄有楽町線下車・有楽町線5F 松竹セントラル3 03(5550)1631  
有楽町線有楽町駅 有楽町線5F 新宿松竹 03(3366)4881  
有楽町線有楽町駅 有楽町線5F 渋谷松竹セントラル 03(3770)1990  
六区映画街つきあたりに 浅草松竹 03(3841)2646  
上野駅有楽町線有楽町線5F 上野松竹 03(3851)3136  
有楽町線有楽町駅 有楽町線5F 吉祥寺松竹 0422(20)9750